**第12回（2016年）「日本生物物理学会若手奨励賞」および**

**「日本生物物理学会若手招待講演賞」応募申請書**

※本フォーマットを用いて応募申請書を作成し、pdfに変換した上で、年会の演題登録サイトからアップロードしてください。「１．申請者連絡先」と「２．本年会における発表情報」は合わせて１ページに、「３．演題に関する情報」は２ページに収めてください。それ以降の項目は、必要に応じてページ数を増やしても構いません。各注意事項を遵守してください。

１．応募者連絡先

　※記載いただいた個人情報は日本生物物理学会が責任を持って管理し、選考結果などの送付に使用します。

　応募者氏名：

　応募者所属：

　会員番号：

※入会手続き中の方は0000と記入ください。入会申し込みの手続きとして、学会ウェブサイトから情報を入力することと共に、入会金の口座振り込みが必要です。必ず両方を済ませた後で若手奨励賞に申請してください。

　連絡先住所（必須）：

　電話番号およびFax番号：

　E-mailアドレス（必須）：

２．本年会における発表情報

　※発表者が多い場合は、フォントを小さくしても構いません。

a) 演題名　英語：

　日本語：

b) 発表者氏名　英語表記：Taro SEIBUTSU(1)(2), Jiro BUTSURI(1)(3)，Goro SEIKA(4)

　日本語表記：生物 太郎(1)(2)，物理 次郎(1)(3)，生化 五郎(4)

※共同研究者を含む全氏名。申請者は演題の筆頭著者であること。

c) 発表者所属　英語表記：(1) Graduate School of xxx, University of xxxx. (2) Institute of xxxxxxx, University of xxxx. (3) Institute of yyyyyyy, yyyyy University. (4) School of xxxxxx, zzzzz University.

　日本語表記：(1) ◯◯大学 大学院◯◯研究科. (2) ◯◯大学 ×××研究所. (3) △△大学 △△研究所. (4) ◇◇大学 ××××学院.

d) 学生発表賞への応募（学生会員のみ）：　応募する・応募しない（いずれかを消去）

※学生発表賞にも応募する場合、必ず学生発表賞の申し込み手続きも行ってください。

e) 若手奨励賞の審査を希望する研究分野：

※下記分野のいずれか一つを選び、記入してください。「その他」の場合は応募者自身で研究分野を記載してください。

　１．蛋白質の構造と機能 ２．蛋白質の物性 ３．核酸

　４．細胞生物的課題 ５．光生物 ６．筋肉

　７．分子モーター ８．生体膜・人工膜 ９．生命情報科学

　１０．イメージング・計測 １１．脳・神経 １２．その他（　　　　　　　　　　）

３．演題に関する情報

※図や表を適宜用いても構いません。ただし、(a)は１ページ、(b)と(c)は合わせて１ページに収めて下さい。主要フォントは11ポイント以上を用い、行間や余白は変更しないでください。項目ごとに、本文のword数を記入してください。

a) 発表要旨（英文400word以内。発表登録の要旨よりも詳しく記述してください。）

(a)部分のword数： words

b) 演題の科学的位置づけと特筆すべき点（英文300word以内）

(b)部分のword数： words

c) 演題における応募者の貢献（英文100word以内）

(c)部分のword数： words

４．応募者についての情報

a) 生年月日：西暦　　　　年　　　月　　　日

b) 学位取得日（または学位取得予定日）：西暦　　　　年　　　月

c) 略歴（出産や介護などの期間がある場合は説明すること）

【学歴】（大学卒業以降）

【職歴】

【特記】

※出産や介護などの期間がある場合は、産休育休期間等を記載してください。これらの期間が2年に満たない場合でも、応募者の条件として「応募年の4月1日に37歳以内または学位取得後10年以内の者」が適応されます。

d) 発表論文リスト

※応募者に下線を引き、本発表の主要成果との関わりが深い論文3報以内には○印を付してください。発表論文が多数の場合は、10報以内を選んで記載してください。

e) 他学会も含めた過去の受賞歴および他賞への応募状況

【過去の受賞歴】

【他賞への応募状況】

５．日本生物物理学会における活動記録

a) 年会における発表歴

※題目、著者名、第　回年会（年）を記入し、申請者に下線を引いてください。発表が多数の場合は、10件以内を選んで記載してください。

b) 学会出版物における論文等リスト

※申請者に下線を引いてください。過去の「日本生物物理学会若手奨励賞」あるいは「若手招待講演賞」の受賞者は、受賞内容に対する本学会欧文誌（Biophysics and Physicobiology）の総説または原著論文に○印を付けてください。

c) 若手の会における活動記録

d) その他